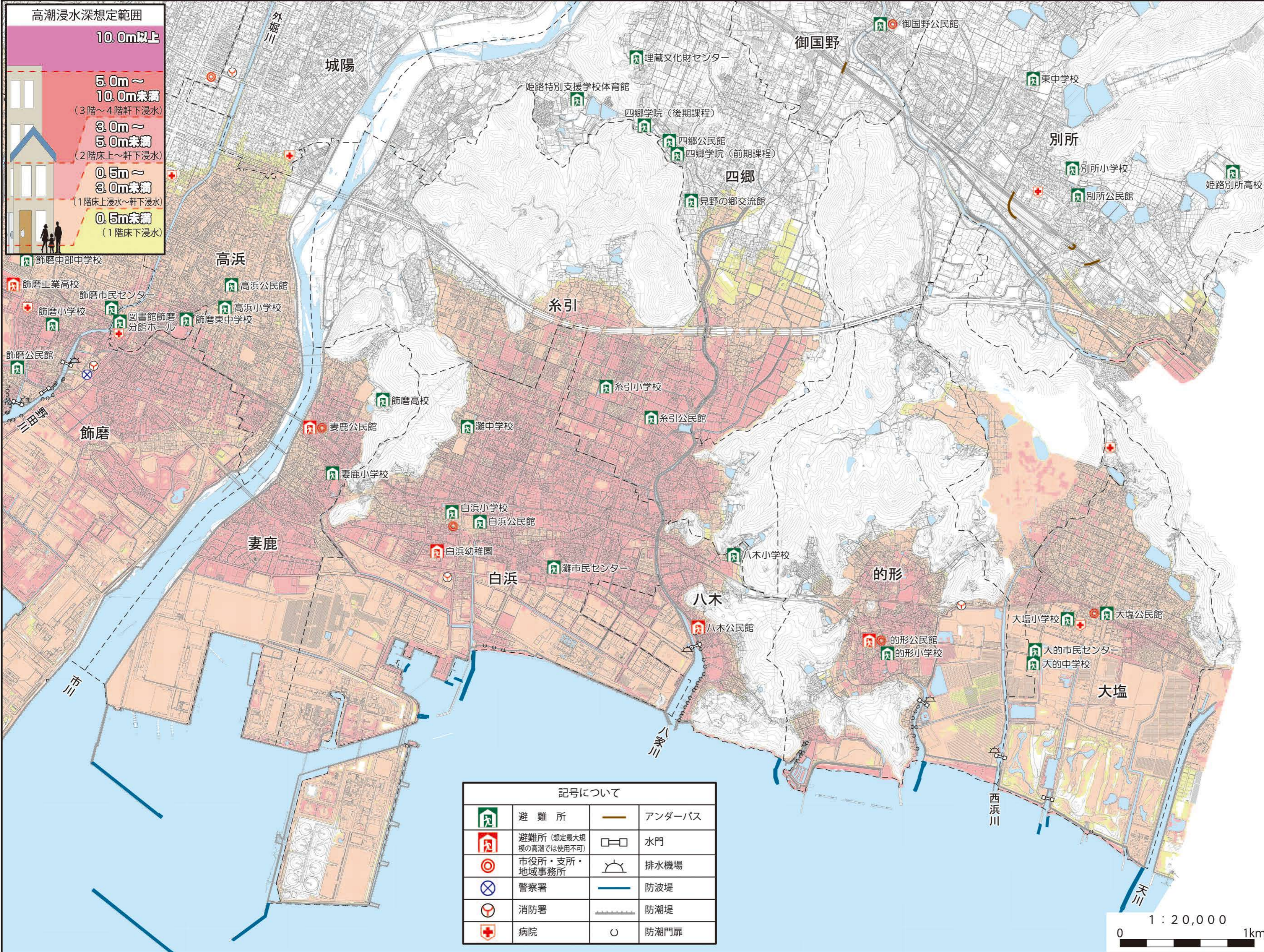


# 姫路市高潮 東部 ハザードマップ

この高潮ハザードマップは、想定最大規模の高潮による被害を予測し、その範囲を地図に示したものです。  
 地図に表示した浸水想定区域は、日本に接近した既往最大規模の台風（中心気圧が室戸台風級の910hpaで、移動速度は伊勢湾台風級の73km/h）が、潮位偏差が最大となるような経路を通過するとともに、海岸線だけでなく河川における洪水も考慮し、更には、全ての堤防等は設計条件を超えた段階で破壊するとした最悪の事態を視野に入れた条件に基づき作成しています。  
 自宅等の危険度を事前に把握いただき、避難行動に役立ててください。



高潮浸水深想定範囲

- 10.0m以上
- 5.0m ~ 10.0m未満 (3階~4階軒下浸水)
- 3.0m ~ 5.0m未満 (2階床上~軒下浸水)
- 0.5m ~ 3.0m未満 (1階床上浸水~軒下浸水)
- 0.5m未満 (1階床下浸水)

記号について

	避難所		アンダーパス
	避難所 (想定最大規模の高潮では使用不可)		水門
	市役所・支所・地域事務所		排水機場
	警察署		防波堤
	消防署		防潮堤
	病院		防潮門扉

### 高潮とは

台風や発達した低気圧などによって、気圧が下がり海面が吸い上げられる効果と、強風により海水が海岸に吹き寄せられる効果で、海面が異常に上昇する現象です。

台風の時などは短時間のうちに急激に潮位が上昇し、海水が海岸堤防等を越えると一気に浸水します。  
 台風や発達した低気圧が接近すると、暴風、激しい雨、波しぶきで避難所へ移動することが困難になりますので、高潮や大雨、暴風警報・注意報などの気象情報を確認し、安全に行動できるうちに避難することが大切です。

### 高潮災害時の避難について

まず自宅等の浸水深を調べます。  
 自宅等が平屋建てで浸水深が1階の床上以上 (0.5m以上) の場合、または2階建てで浸水深が2階の床上以上 (3.0m以上) の場合などには、自宅等での安全が確保できませんので、安全な場所に避難 (水平避難) しましょう。

自宅等内に安全な場所が確保できるのであれば、自宅等での安全確保 (垂直避難) も可能です。

避難のタイミングは、「警戒レベル」を参考に判断をしましょう!! 警戒レベル3, 4が発令された地域にお住まいの方は、すみやかに安全な場所に避難しましょう!

警戒レベル5	緊急安全確保	災害発生中!	ただちに命を守る最善の行動を!
警戒レベル4	避難指示	危険な場所から	全員避難!
警戒レベル3	高齢者等避難	危険な場所から	高齢者等は避難!
警戒レベル2		避難行動の確認を	しましょう。
警戒レベル1		災害への心構えを	しましょう。

ただし、外の状況が暴風・豪雨等、屋外の状況によっては避難所へ移動することが困難になる場合がありますので、気象情報をこまめに確認をして、安全に行動できるうちに自主的に避難を開始しましょう。命を守る最善の行動を自分で考えて行動しましょう!

### 情報収集方法

姫路市 → 住民等

- テレビ・ラジオ
- 緊急速報メール等 ひめじ防災ネット
- 防災行政無線 (スピーカー)
- 広報車
- ツイッター・ひよこむ ひめじ防災 web 等